

ことは

岡崎市立常磐小学校
校長 岡村 直美



9月8日は、夏休み作品展・授業参観、また、CS(コミュニティ・スクール)の交流会へのご参加などありがとうございました。今回の授業参観では、子どもの身近にある「情報」について、タブレットや情報機器の安全な活用やマナーなどを、子ども達と考えていく機会として各学級で取り組みました。



6年生 総合的な学習で、今回は「花園農園」や「夏祭り」について、滝新町総代さんに質問しました。子ども達の感想カードには「芋ばかりではなく夢広場にしたいみんなの「夢」が「広」がる「場」所にしたいのでは、と話を聴いて思いました」「総代さんの「楽しんでもらうこと」「人と人をつなぎ、共助につなごう」との言葉が心に残った」などの文章があり、対面で話せ感じられることが多くあった様子でした。



「爪の横とか、青く光った」「おかしいなあ。ごしごし洗ったのに」「指とかクルクル洗うんだよ」身体測定後、はなはな組や1・2年は「手洗い」について保健指導を実施。まず、いつも通りに洗って、センサーライトで照らして洗い残しを目で確認、再度、正しい方法で手洗いしピカピカ◎に。

5年生が1学期から「バケツ稲」に取り組んでいます。瀧山東照宮への奉納米に、と依頼を受けました。氏子総代さんを講師に瀧山東照宮や奉納米、祭事について学びました。東照宮も見に行きたいな」「岩絵の具ってきれいだね」地域を知って伝えていく活動につないでいきます。



「思ったよりも固いよ」「1回だけカチッて音したよ」3～6年生は人命救助について。呼吸の確認や人を集めることを知り、胸骨圧迫の実習をしました。「肘を伸ばして腕をまっすぐに、強くね」体験から出る声に実感が伴っています。



「いいよ、って言ってからやってね」「OK」2年生では、マットを使った運動で前回りや後ろ回りに挑戦中。自分の回りを自分のタブレットで撮影してもらい、その動画を使って、振り返りをまとめていきます。

はなはな組ではオクラやゴーヤなどの実から種を収穫し、実を開いて観察しています。「黒くなった種と白いのがあるよ」「この種って食べれるの?」「全部でいくつあるかな?」実物が子どもの関心度を高めます。



1年生では養護教諭と担任とで保健学習を進めています。今回は「ともだちとのかかわりかた」。運動会で1位だったアンパンマンさんに喜びを伝える場面。嬉しくて抱きつく春希さんの行動は…。「急に抱きつかれたらアンパンマンは嫌かも」「びっくりしてる」「そう?別に平気」自分はよくても嫌かかって感じる子もいること、感じ方って違うことを伝えます。保健指導やSSTを活用し社会性を育てていきたいです。

3年生「茶色い葉っぱ。しわしわだね」「でも上の方は緑だよ」「1学期は花びらが黄色かったけど、もうないね」「花のところに種があるけど…どうやってできたの?」大きく育ったヒマワリの実物と1学期の写真と比較して変化を探っていきます。成長やその過程に着目し育ち方やその順序について学びます。